

誰と生きるか、
何を愛するか、
それが人生――

ふるさと へ帰るまで

GOING HOME

渋江譲二 佐藤仁美

矢柴俊博 前田 健 小林且弥 熊崎雄大(新人) 佐藤 初 山田太一 窪田かね子・笑福亭鶴光 斎藤洋介 中丸新将 沼田 爆 小林かおり 河原崎 建三

村田雄浩 高畑淳子

監督:林弘樹 脚本:栗山宗大 企画:えな「心の合併」プロジェクト/ものがたり法人FireWorks プロデューサー:三浦 修 撮影監督:藤田秀紀

照明:江川 斉 録音:廣木邦人 美術:岩城南海子 衣装:村島恵子 ヘアメイク:宇都圭史 スチール:長谷良樹 CGI:坂井隆志 編集:宮崎 恵 音楽:宮本貴奈/菊地 謙太郎 題字:尾崎栄巖

協力:恵那市/岐阜県/恵那ふるさと映画支援の会 後援:消防庁/財団法人日本消防協会/日本商工会議所青年部 制作:ものがたり法人FireWorks 配給:NAKED INC.

©2011 / FireWorks / NAKED INC. / 恵那ふるさと映画制作実行委員会

あなたにとって、 “ふるさと”とは何ですか？

1990年、ある夏の日に、亀を助けた四人の少年。

2010年、映画の助監督を辞め、帰郷することになった主人公・勘治。

ふるさとを舞台に、二つの時代・物語が交差しながら進行していく。

消防団活動に巻き込まれる勘治は、少年時代の仲間たちが

「地域の平和」のために生きている姿を目の当たりにする。

一方少年カンジは、仲間たちと「ふるさとの平和を守る亀の子団」を結成。

ただただ遊び呆ける日々の中、夢中で描いた「竜宮伝説」という

冒険物語のスケッチブックや、お寺の映画上映会の体験などを通じて、

「映画監督」になる夢を抱く。

志半ばとなった「少年時代の夢」――

今まで振り返りもしなかった「田舎の現実」――

20年の時を超えて、「ふるさと」への愛情と葛藤が交錯していくのだった…。

「私たちは物語を生きている。」

カンジが描いた「ふるさとの物語」を通じて、その想いを届けていく。



フォーラム in 東京：映画製作を通じた地域のヒトづくり ―恵那地域の絆を描く映画「ふるさとがえり」―

* フォーラム概要 *

- | | | |
|---------|--|----------------------|
| 【主 催】 | 一般社団法人絆塾 | |
| 【日 時】 | 2012年3月9日(金) | 18:00～21:00 開場 17:30 |
| 【場 所】 | キャンパスイノベーションセンター リエゾンコーナー501 (JR田町芝浦口徒歩1分) | |
| 【参加費】 | 前売り2,000円 | |
| 【定 員】 | 50名 | |
| 【ゲ ス ト】 | 脚本家 栗山 宗大 | |
| 【プログラム】 | 挨拶、趣旨説明 | 18:00～18:15 |
| | 上映 | 18:15～20:30 |
| | 意見交換 | 20:30～21:00 |

【お問い合わせお申込み先】

一般社団法人絆塾「ふるさとがえり」上映実行委員会(代表 奥山 睦)

E-mail furusato@kizuna-juku.jp

URL <http://www.kizuna-juku.jp>



脚本家 栗山 宗大